

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	宮城県名取市
本事業の担当部局名	企画部などりの魅力創生課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム							
区分	一般コース							
関連事業メニュー	4.1 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(一般コース)							
個別事業名	名取市新婚世帯等マイホーム応援事業補助金			新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続			
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和5年度			
総事業費(A)(円)	2,500,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,500,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,500,000							
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 名取市第六次長期総合計画地方創生総合戦略版や名取市子ども・子育て支援事業計画に基づき、産婦の健診・ケア、待機児童解消、幼児教育・保育の無償化、子育て支援拠点施設の運営、子どものショートステイなどに取り組む。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 本個別事業は、第六次長期総合計画地方創生総合戦略版の基本目標「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に位置付けられ、新婚世帯の経済的支援を行うことで、数値目標である出生者数、年少人口の増加につながるものと捉えている。</p>							
個別事業の内容	<b>1. 概要</b>							
	<b>【対象費用】</b>							
	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅取得費用	<input type="checkbox"/>	住宅リフォーム費用	<input type="checkbox"/>	住宅賃借費用	<input type="checkbox"/>	引越費用
	<b>【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>							
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満					
		自治体独自基準						
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯					
		自治体独自基準						
	<b>【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>							
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円					
自治体独自基準		住宅購入費用に係る合計が25万円						
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円						
	自治体独自基準	住宅購入費用に係る合計が25万円						
<b>【その他独自要件】</b>								
市が指定する区域内に新たに住宅を購入又は新築すること。 18歳以下の子どもを扶養する世帯に対する住宅購入費は一般財源で対応。								

2. 申請見込

①新規世帯見込	10	世帯	②継続補助世帯見込	0	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	5	(継続補助規定の有無)	無	
	その他	5			

【世帯数積算根拠】

(1)市が指定する対象エリア内の新築戸建件数 159件 (R6名取市家屋調査件数より)  
 (2)住宅購入者のうち39歳以下の割合44.9% (R6住宅市場動向調査より)  
 (3)住宅購入世帯のうち世帯年収が600万円未満(税込)の割合 29.2% (R6住宅市場動向調査より)  
 (4)市在住の20～39歳のうち有配偶者の割合48.6% (R2国勢調査 第4-3表より)  
 申請見込=159件×44.9%×29.2%×48.6%≒10件  
 10件×25万円=2,500千円(新婚世帯からの申請状況によって、追加の応募及び予算措

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	0 世帯
～12月(実績)	0 世帯
1月～3月(見込)	0 世帯

【金額積算根拠】

＜上限額＞		＜左記の上限額の合計を使用しない場合の積算＞	
(29歳以下)	5 世帯 × 600,000 円 =	3,000,000 円	【世帯数積算根拠】に記載のとおり
(その他)	5 世帯 × 300,000 円 =	1,500,000 円	
	(継続補助)	0 円	
	合計	4,500,000 円	

3. 広報の実施予定

市広報誌及び市ホームページにより実施

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生者数		人	725 (R6年度)	476 (R6年度)
待機児童数		人	0 (R6年度)	14 (R6年度)	
年少人口		人	13200 (R6年度)	11135 (R6年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.32 (R6年)	
	婚姻件数		件	323 (R6年)	
	婚姻率			4.1 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	0 (R7年度)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	60 (R8年度)	0 (R7年度)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	60 (R8年度)	0 (R7年度)	